

将来計画委員会議事録

日時 : 2017年8月2日(水) 13:00~14:30

場所 : 大阪国際交流センター 会議室 CD

出席者 : 水船 秀哉(スペラファーマ), 赤井 周司(大阪大学), 大原 孝文(塩野義製薬),
岡戸 康太郎(味の素), 佐藤 隆章(慶応大学), 手嶋 崇雄(田辺三菱製薬), 原 敦治
(和光純薬), 間瀬 暢之(静岡大学), 道田 誠(第一三共), 村瀬 徳晃(大正製薬),
山下 真之(スペラファーマ), 吉澤 一洋(エーザイ), 林 泰正(アステラス製薬, 記)

欠席者 : イリエシュ ラウレアン(東京大学)

(順不同, 敬称略)

【議題】

1. 委員交代
2. 前回議事確認
3. 第12回(2017年)プロセス化学ラウンジ 準備状況
4. 第13回(2018年)プロセス化学ラウンジ 世話役の決定
5. 新規取り組みの具体化(ウインターシンポの有効活用, プロセス化学関連の技術資料や技術レビューの発信)
6. その他

【内容】

1. 委員交代

退任: 水船 秀哉(スペラファーマ), 丹羽 誠司(味の素), 赤井 周司(大阪大学)

新任: 岡戸 康太郎(味の素), 山下 真之(スペラファーマ)

2. 前回議事確認

2017年3月13日に開催した前回委員会の議事について確認した。

3. 第12回プロセス化学ラウンジ準備状況

- 12/1(金)-2(土)に和光純薬湯河原研修所にて開催。時間は昨年同様, 金曜10時開始, 土曜日朝食後解散。
- 講演は企業3題, 大学2題の合計5題。昨年同様, 全員参加型のイベントとして興味あるトピックスを事前に募り, ショートプレゼン, ディスカッションを計画する。
- 講演は企業から上田氏(第一三共), 東氏(スペラファーマ), 升田氏(田辺三菱製薬), 大学から野上先生(鳥取大), 生長先生(東京大学)に決定。
- イベントは夕食前にショートプレゼンで紹介いただき, 夕食後にフリーディスカッションスタイルの場を設定することを考える。

4. 第13回プロセス化学ラウンジ世話役の決定

- スペラファーマ 山下 真之氏に決定。
- 第14回は大正製薬, アステラス製薬を候補とし, 来年調整する。

5. 新規取り組みの具体化(ウインターシンポの有効活用, プロセス化学関連の技術資料や技術レビューの発信)

(プロセス化学関連の技術資料や技術レビューの発信)

- プロセス化学会ホームページを活用し, 将来計画委員のコラムのようなものを作成する。
- 発信内容としては, プロセス化学会会員にとって興味深い技術内容, 例えば以下のようなもの
 - ・技術紹介
 - ・プロセス化学に有用な論文の紹介
 - ・プロセス化学に関係する学会・セミナーの参加レポート
 - ・プロセス化学に有用な技術リンク先の紹介
 - ・「プロセス化学ラウンジ」の宣伝(例:過去のラウンジで好評であった内容)
 - ・プロセス化学よもやま話(プロセス化学への個人的な思いなど)

(ウインターシンポの有効活用)

- 対象者をどこに置くか
 - 学生, 若手研究員, 産学連携など
- 学生対象の場合, 公開出前講義などはどうか?
 - ウインターシンポへの学生参加数は多くないかもしれない。
 - ウインターシンポにこだわらず, 通常の出前講義を他大学学生も参加するようにしては?
 - 他大学学生が参加することは可能だが, そのためだけに他大学から参加するかは疑問。企業研究員との談話会などをセットで考えてみてはどうか?
 - 学生が就職活動を始める前, 例えば11月~12月に実施すると効果があるかもしれない。
 - 地区フォーラムで公開講義をやってみてはどうか? 医薬化学部会の公開講演会が参考になるかもしれない。

6. その他

- プロセス化学会 HP を活用するとしても, HP の認知度を上げる必要がある。化学サイト(ChemStation など)にバナーを貼ってもらうなど。

【次回委員会予定】

- 2018年3月頃予定

以上